

話題
沸騰中

調整区域を活用できる!

非競合 × 高収益ビジネス

トレーラーハウス

製造事業

基礎工事が鉄骨に変わっただけ!
あとは普通の木造建築という事知ってましたか?

単価 **1,200万円**

粗利率 **30%**

セミナー
情報

トレーラーハウス専門店立ち上げセミナー2023

2023年5月22日(月)

2023年5月24日(水)

2023年5月26日(金)

【オンライン開催】

各日10:00~12:00

(ログイン開始 9:30~)

お問い合わせNo. **S098334**



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken

〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

船井総研セミナー事務局

E-mail : seminar271@funaisoken.co.jp

※お問い合わせの際は[セミナータイトル・お問い合わせNo.・お客様氏名]を明記の上、ご連絡ください。

<主催>

株式会社船井総合研究所

船井総研大阪本社ビル

Webからお申し込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。) → **098334**



ブルーオーシャン市場で業績向上

トレーラーハウス事業 の全てをお伝えします!

株式会社船井総合研究所 住宅支援部
マネージング・ディレクター 日野 信

数ある中から本冊子を手に取りお読みいただきありがとうございます。
株式会社船井総合研究所の日野信と申します。

おそらくこの冊子をご覧いただいている皆様は、
住宅原価高騰による集客減や受注減の対策として、早期に次の柱となる事業を
お探し、もしくはご検討中ではないかと思います。

そこで、今回は**“トレーラーハウス事業を立ち上げる”**
というテーマでのオンライン視察会をご案内したく、本冊子をお届けしました。

「メディアや巷で話題沸騰!! 住居や店舗で活用する方も」

特に意識的にアンテナを張っていた訳ではないですが、
この数年、テレビ各局でのニュース・情報番組やバラエティ番組で
トレーラーハウスに関する特集を私自身、次々と目にするようになりました。

用途はさまざま、住居・セカンドハウス・店舗・事務所・投資用・・・
多岐に渡る活用方法で、多くの方が利用され始めているとのことでした。

それでは、なぜ今そこまでトレーラーハウスが人気なのでしょう？
その要因に少しだけ触れていきましょう。

「トレーラーハウスだからこそそのメリットがあるから注目される」

トレーラーハウスが今、消費者の方々に注目されている理由を簡単にまとめさせていただきました。

建築が不可能な土地にも 設置可能

トレーラーハウスは一定の設置条件を満たすことで車両扱いとなり、建築基準法の適用を受けません。そのため市街化調整区域への設置も可能になり、立地計画の幅も広がります。土地購入資金や地代などのコストを抑えながら広いスペースを確保することや、自宅の庭先や限られたスペースを有効活用する場合などに非常に有利になります。

固定資産税が かからない

トレーラーハウスは、しっかりとした構造物でありながら、タイヤのついた移動可能な「車両扱い」の建物であり、エンジンがないという特殊な建物です。そのため、トレーラーハウスの設置や維持には基本的に不動産取得税や固定資産税などの税金がかかりません。

将来的に 移動や転売が可能

タイヤがあり移動が可能なので、何かしらの事情で設置場所の移転の際にも室内はそのまま次の場所に移動できます。

移動させてしまえばすぐに土地を更地に戻すことができるので、売却することも容易です。

上記のように、一見良いこと尽くしのように見えるトレーラーハウスですが、実際に製造～販売を国内で手掛けている企業は、中小～大手全て含めて80社ほどと言われております。つまり、実際には供給側が足りていない状況であるという点を言及させていただきます。

その中で今回は、実際に新規事業としてトレーラーハウスの製造・販売を始めた住宅会社にインタビューをしてきました。その内容をセミナーで余すことなくお伝えできればと思います。



専任者1名だけの事業が 立ち上げ1年で、 反響500件/売上2億達成

MIRAIE株式会社 古渡 将也 氏

■実物を見て、その日にやろうと決めました！

住宅事業が軌道に乗り始めた2019年ごろ、新たな事業への参入を計画していました。その時はリフォームか増改築を考えていたのですが、船井総合研究所に相談したところ、ちょっと面白い商材があるということで、トレーラーハウスを紹介してもらったのがキッカケでした。その後、**すでにやられている会社に視察へ行き、『これはニーズがあるだろう』と直感で思いました！**意思決定はその日でした。

■“住宅クオリティ”のトレーラーハウスを提供したい

調べていく中で、トレーラーハウスを提供している会社数が少ない、かつ車の製造業や運送業など、車入り口の会社が多いことがわかりました。『運ぶ』ことを主としているんです。そのため、私たちは**「住宅会社がつくる 住宅クオリティのトレーラーハウス」**をひとつの大きなコンセプトとして、『**住む**』ことをテーマに商品づくりを始めました。性能や構造への安心と快適性、またデザイン性は住宅会社であればそのまま強みにできるので、それが差別化になりました。その上でトレーラーハウスには**架台（シャーシ）と呼ばれる、いわば土台となるものの仕入れと組み立て**が必要となってきます。



↑現在運用しているWebサイト



■ 架台は”お客様へのメリットが多い”海外産を使用



この車輪がついた鉄骨を海外から安く仕入れて、製造場所（ヤード）へ納品し、簡単な組み立てをして上棟をしているイメージです。世の中には架台（シャーシ）が国内産・自社製造の会社もあるのですが、私たちは海外産の輸入一本で考えてます。

いろいろと勉強してわかったことですが、**海外製の架台（シャーシ）を用いた場合、車検が必要なかったり、置いた土地に対する設置年数の制限がなくなるため、結果お客様にとってメリットが多い**です。さらに言うと、**自動車税や重量税などの負担もなくなる**ので、そういった理由から輸入ものを取り扱っております。

■ 1棟単価は1,000万円以上！粗利率は30%近く！

売値は1,200～1,400万円くらいが平均です。箱ものだけだと1,000万円弱くらいですが、私たちの場合、しっかり内装にもこだわり、ウッドデッキや外構などもセットで提案して提供しているので、新築のローコスト住宅ほどの単価にはなります。しかも、**利益もしっかり**

30%近く取れるので、実は収益性も高いです。

また、いらっしゃるお客様は住居用での用途に限らず、**「事務所」「店舗」「投資用」など・・・さまざまなニーズでお客様がいらっしゃる**ので、**マーケットの大きさ**を感じてます。

→ MIRAE 株式会社の
モデルルーム
事務所



■ 住居用・店舗事務所用のモデルルーム2台を大公開!

モデルルームは住居並みのデザイン・性能で「これ欲しい!」の声



↑家具・家電をしっかり入れて生活ができるイメージができるよう演出をしています。



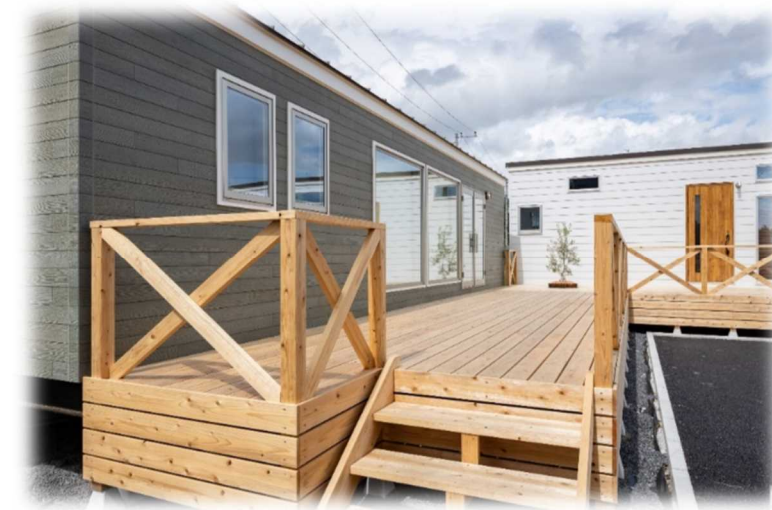
↑スペースが限られるので、ロフトを設置し、収納等のスペースを確保するということで空間を最大限に活用しています。



↑住宅設備は国内一流メーカーのものを使用。キッチン・トイレ・シャワールームを設置し、生活感をイメージできるように。



↑中二階を作り、寝泊まりができるベツスペースを設置。3〜4人は寝泊まりできる空間をつくりました。



↑ウッドデッキを設置し、BBQやミニアウトドア、ガーデニングができる生活空間もあります。非常にお客様から好評です。



↑こちらはお隣の私たちの事務所兼、事務所・店舗用途をイメージしたモデルルーム。さまざまな企業の方、個人事業主の方がこちらを見られて、イメージを膨らませていただいています。

■OPENした初月には60組のお客様が来場した！

このトレーラー事業は担当1人でスモールスタートしたため、OPEN時の販促は**ポスティングチラシ20,000部・Google 広告50,000円のみ**に抑えたのですが、かなり多くの方にお越しいただきました。スタートして1年半が経ちますが、毎日Webサイトからの反響が途切れることがなく、おかげさまで忙しい日々を送っています。もともと住宅会社なので、月に10件程度しか来ない集客状況から考えたら嬉しい悲鳴です。



■ご興味ある方は是非一度、ご見学に来てください！

なんとかOPENできましたが、社内のみんながトレーラーハウス初心者なので、お客様から聞かれたことに最初はなかなか答えられず、苦戦しました。そのため、実際にトレーラーハウスをすでに販売している先輩企業の皆様に教えていただいた“日本RV・トレーラーハウス協会”という団体に加盟をし、そこで**法律関連・行政への申請関連・運搬に関する方法などを学びました**。私のようなトレーラーハウス初心者の方はぜひ、協会に所属して取り組みをされていていった方が安心してできると思います。

また、トレーラーハウスは自社で製造、つまり建てた後に牽引できる業者に依頼をして、お客様の希望する設置場所に移動させる流れになります。そのため、① つくる知識 と ② 移動させる知識、この2つは大事でした。とはいえ、しっかり勉強すればすぐに慣れますので、おそらく住宅会社やリフォーム会社でしたら、大丈夫かと思います！**機会があれば、弊社の方へご見学に来て頂くことも可能なので、ぜひトレーラーハウスの実物をご覧になってください。**



2022年10月にOPEN！ たった2ヵ月で、 集客43組！2台申込み獲得

株式会社アースデイ・システム 代表取締役 藤本 浩史 氏

■ 集客が絶好調と聞いて、大変興味を持ちました

広島県で住宅事業を展開しているのですが、2年ぐらい前からウッドショックの影響などを受け、集客が落ちており、打開策を見つけられない状況にいました。そんな時、**集客がかなり好調な事業があるという噂を聞き、トレーラーハウス事業と出会う**ことができました。



■ 実物を実際に見て、事業のスタートを決めました！

事業を始めるかどうかは、どうしても実物を見た上で判断したかったのですが、その時に船井総合研究所からMIRAIE株式会社で視察会があるという話を聞きました。すぐに参加を決め、広島県からMIRAIE株式会社の事務所がある茨城県まで足を運びました。**2022年6月に開催された視察会では、モデルルームや事務所、製造現場（ヤード）を見学**しました。質疑応答の時間では、トレーラーハウス事業の営業である荻野氏に疑問点を全て回答していただき、漠然としていたトレーラーハウスの内容を頭の中で整理することができました。視察会の時間は4時間ほどでしたが、その場で「事業としてすぐに始めよう！」と決意しました。会社に戻った後は早速、製造場所（ヤード）とモデルルームの設置場所の候補地調査を始めました。



↑ 製造場所（ヤード）で藤本社長と山崎常務に架台（シャーシ）の説明をする営業の荻野氏

■モデルルームはMIRAIE株式会社にお問い合わせしました

MIRAIE株式会社から、**モデルルームの設置場所は目立つ通り沿いが良いとアドバイスをいただいていた**ため、事務所横の駐車場スペースをモデルルームの設置場所として活用することに決めました。
また、なるべく早くOPENさせたかったため、施工のノウハウをたくさんお持ちのMIRAIE株式会社に1台目をお願いすることにしました。



↑事務所横にモデルを設置する様子

■完全予約制でも土日満員！2カ月で申込み2件獲得！

MIRAIE株式会社のご協力もあり、**視察会に参加してから4カ月という速さでOPEN**を迎えることができました！OPEN当日は社長と営業の2名体制のため、**完全予約制にしたのですが、2日間で16組も来場**がありました。



↑モデルルームが遂にOPEN！

また、販促はGoogle広告が50,000円、チラシの費用は250,000円ほどだったので、**1人当たりの来場単価は18,000円ほど**で、住宅と比べて四分の一ほどまで抑えることができました。結果的に**10月から11月の2カ月間で43組の集客を獲得**しました！
早速、2台の申込をいただいたので、2,400万円ほどの受注をすることができました。



高性能トレーラーハウス専門店 GRAND OPEN

住居・店舗・事務所をご検討の方必見

本体価格 **720万円**から

DASH-BASE

常設展示場 新設展示場 広島県に登場

10/8・9・10

駅家町 上山守

10:00~17:00

0120-10-7772

高性能トレーラーハウス専門店の充実プラン

住居用

一般住宅と同等の品質で快適・安心

店舗・オフィス用

商業スペースを大幅に確保、独立した空間をサポート

DASH-BASEは選べるデザイン・大きさ

DESIGN TYPE LOFT SIZE

0120-10-7772

高性能トレーラーハウス専門店 DASH-BASE

HOME イベント情報 展示場 施工事例 お客様の声 取材実績 ブログ 会社概要

広島県で購入する 高性能トレーラーハウス

店舗・事務所、セカンドハウスや別荘に。 利用者が増えているトレーラーハウスを購入するなら DASH-BASEへ

取材を受けました!!

経済リポート ひんご経済レポート BJビジネス情報

住宅事業を下支えする 第2の収益柱として、 立ち上げを決めました！

有限会社立石設計 代表取締役 立石 一之 氏

■ 住宅会社としての“売り商品”を増やしたかった

ウッドショックの影響による価格高騰や集客減、また大手ハウスメーカーとの価格競合の激化、今後も新築戸建てだけで事業を進めていくことに一抹の不安を感じていました。**他社と差別化を図れる商品がほしい。**そんな時、船井総合研究所からトレーラーハウス事業の存在を聞きました。



■ 面白い商材だと思い、2回も視察会に参加しました！

トレーラーハウス事業を始めるにあたり、**6月に開催されたMIRAIE株式会社の視察会にまずは参加してみました。**モデルルームや事務所、製造場所（ヤード）を見学して、「これは面白いな！」と改めて実感しました。しかし、視察会に参加していなかった社員たちからはトレーラーハウス事業を疑問視する声も上がっていたため、**今度は現場監督や営業を連れて、9月に再度視察会に参加しました。**その時にも営業の荻野氏が丁寧に説明してくださり、おかげで社員の同意も得られたため、トレーラーハウス事業の立ち上げが9月から本格的に動き出しました。新規参入の課題として、架台（シャーシ）の仕入れや組み立てがありました。MIRAIE株式会社がそのための勉強会を開いてくれたため、とても助かりました。



↑立石社長、藤岡店長、立石部長の3名で1回目の視察会に参加（右側の奥から順）

■販促&営業ツールは全て準備されているので安心！

トレーラーハウス事業の立ち上げで必要となる、**HPやチラシ、商品パースなどの販促ツールや商品カタログ、概算資金計画書等の営業ツールは全て、船井総合研究所からいただくことができました。**すでにOPENしている会社が実際に使用しているツールのため、実用性は高いです。ブランド名とロゴを変えれば自社でもすぐに使えるため、制作に時間をかけずに済んだことはとても助かりました。



■OPENで20組が来場！すぐに2台の受注を獲得！

3月18日19日のOPENに向けて、折込チラシを3万部配布しただけでしたが、**OPEN前ですでに来場予約10件、資料ダウンロード13件の反響**がありました。グランドOPENの時は、飛び込みの来場者も多くいたため、合計で20組近い来場を獲得することができました。販促費は住宅事業とは違い、ほとんどかけていなかったため、1人当たりの来場単価はかなり抑えることができました。

また、**保育園の運営者から問い合わせがあり、早速2台のご契約を頂くことができました。**保育園の校舎を建て替えるため、建築中に一時的に代わりとなる施設がほしいということで、今回お声がけ頂きました。トレーラーハウスは幅広い活用方法があるので、これからが楽しみです！



↑保育園用で建築中のトレーラー

→奥が事務所棟（ハーフサイズ）。手前が住居棟（フルサイズ）



→住居棟モデルの室内。MIRRAIE（株）を参考にレイアウトを設計しました。



最後に・・・

ここまでお読みいただきまして、ありがとうございました。

現在、建築業界においては、
コロナウイルス、またウッドショックをはじめとする資材高騰の
影響を受け、厳しい状況下に置かれている経営者の方々が
たくさんいらっしゃることを私自身も肌で感じているところです。

ぜひ、少しでも「現在の閉塞感を打ち破る」次の一手をお探しでしたら
本セミナーにお越しいただき、何かのヒントになればと考えております。

大変お忙しい中、
貴重なお時間を割き、最後までご高覧いただきまして心より感謝申し上げます。

当日は皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【追伸 1】

このご案内は全国の住宅会社に一斉送信しているわけではありません。

今回のご案内は事前にHP等を拝見し、

トレーラーハウス事業に参入すればすぐに地域の注目の的になるであろう、そんな
企業に絞って、お送りさせていただいております。

【追伸 2】

「参加したいけど、当日別の予定があって参加が難しい・・・」

という方も、別途ご相談ください。後日、改めてご対応させていただきます。

トレーラーハウス事業がこれからスタートする予定の企業

トレーラーハウス専門店立ち上げセミナーにご参加され、

これから事業を立ち上げ予定の企業のお声を一部ご紹介いたします！

株式会社秋田ホーム



代表取締役社長
嶋内 善裕貴 氏

新たな事業として走り始めました！

セミナーでは、土地と建物が別々に売れる、調整地や借地でも設置できる等住宅にはない発想の展開が可能といったところに魅力を感じました。視察会に参加してみると、セミナーで聴いたイメージと実物を見るのでは全然違っており、想像していたよりも広くて居住空間として問題ないレベルでした。

視察会では実物を見ながら話をしないとわからない事や気づきも多く、また経験した人でなければわからない話をたくさん聞いたのでとても有意義な時間になりました。

原価の高騰・人口の減少などを考えると、今後、新築注文住宅だけに頼るのは限界を感じ始めているところでした。新築・中古住宅・リフォームなどに代わる第4の提案として可能性を感じます。

2×4パネル工場を持っている弊社とも相性がよく、強みを生じて新しい事業の柱に育てていきたいと考えております。

山梨での可能性を感じています

株式会社 ハウジング建都



会長
志村 孝男 氏

山梨県で住宅事業展開する弊社にとって、次の一手となる新事業だと思い、セミナーに参加しました。観光資源とトレーラーハウスを融合させ、今までに出会うことのなかったお客様との出会いが

期待できると思っています。すでに製造場所とモデルハウスの用地も確保しており、スタートダッシュも好調です！

セカンドハウス、別荘、BtoB等、高まるトレーラーハウスの需要と他社が真似できないビジネスモデルで山梨県でのトレーラーハウス事業を先行していきたいと思っています。

住居並みのクオリティに驚きました

株式会社 らくらくハウス



代表取締役
松下 勝司 氏

熊本から茨城へ実際のトレーラーハウスの視察をさせていただきました。10坪ほどの閉鎖的な建物をイメージしていましたが、実際に体感してみると、非常に広々とした設計デザインとなっており、この設計であれば住居として問題なく成立するなと思いました。

また、この設計であれば多岐にわたるニーズ・用途に応えることができ、新たなお客さんと出会えることが可能になると感じています。これからの住宅市場を支える商品になるのではと考えており、弊社でも前向きに取り組んでいこうと思っています。

本業との相乗効果が狙えると確信しました！

株式会社丸七住宅



代表取締役
岩本 敦行 氏

ウチは愛知県で不動産賃貸や管理を中心に事業展開している会社なのですが、2022年8月頃にトレーラーハウスのセミナーDMが届きました。その時に初めてトレーラーハウスというものを知ったのですが、本業との相乗効果が狙える、土地活用の次の一手として使えると思い、すぐに参加申し込みをしました。グループ会社に建築会社もあるため、上物の製造は自社でできると考えていました。

実際にセミナーを視聴して、面白いと感じたので、すぐにやろうと決めました！ただ、実物を見ないと怖い部分もあったので、始める前提でMIRAIE株式会社へ見学に行きました。快く歓迎して頂き、実物を見て、

改めて事業を進める自信ができました。トレーラーハウス事業は人件費や宣伝広告費をかなり抑えられるので、大変助かります。また、トレーラーハウスのサイズは多々ありますが、今回ウチが取り扱うのは幅3.5mサイズのモノです。これはまだ市場にほとんど出回っていないサイズのため、ニーズはある一方で供給が追いついていないそうです。なので、どんどん広めていきたいと考えています。これから参入される会社様がいれば、一緒に協力して幅3.5mのトレーラーハウスをどんどん全国へ広めていきましょう。5月のゴールデンウィーク後にOPENする予定なのですが、HPを公開しただけで問い合わせが来たため、トレーラーハウス事業はかなり魅力的な事業だと思います！

新規事業として早速スタートを始めました

株式会社シンセン住宅販売



代表取締役社長
今井 孝明 氏

セミナー案内を見てすぐに申込登録をさせていただきました。セミナー内ではトレーラーハウスのビジネス戦略の話を聞くことができ、自社で実践するうえで非常に参考になりました。終の棲家やセカンドハウス、別荘といった住居用途だけでなくアミューズメント用途やBtoB用途にも多く需要があることを知り、今まで注文住宅を販売していた我々にとって新たなお客様との出会いがあると考えています。

また、茨城県のMIRAIE株式会社に伺いトレーラーハウス実物も視察させていただき、自社で製造して販売していく上での学びが多くありました。

6月グランドオープンに向けて立ち上げ準備を進めています。モデルハウスの候補地や製造場所も早速決まり、スピード感を持って立ち上げに向かっています。トレーラーハウスという新規事業を立ち上げるだけではなく、契約に結び付けていくための「営業力」を強化していきます。トレーラーハウスは需要の多い商品であると感じてる一方で、買ってもらうための営業力の向上が必要不可欠です。全国で進んでいる取り組み企業からさまざまな取り組みや成功事例を情報交換しながら、自社の新たな柱として業績アップに向けて動いていきます！

トレーラーハウス専門店立ち上げセミナー2023

日時：2023年5月22日(月)・24日(水)・26日(金)

会場：オンライン

時間：10時～12時(ログイン開始：9:30～)

■ 講座

第1講座

■ トレーラーハウスの動向と立ち上げ企業をご紹介

※アメリカなどでは以前から流行っているトレーラーハウスが遂に日本へ上陸。
TVなどで注目され始めているトレーラーハウスの動向について解説します。

株式会社船井総合研究所 住宅支援部
新規事業開拓チーム リーダー 室伏 大祐

第2講座

■ トレーラーハウスの事例大公開

※全国初のトレーラーハウス専門店を立ち上げた

M I R A I E 株式会社 古渡将也氏にご登壇いただきます。

M I R A I E 株式会社 古渡 将也 氏

第3講座

■ 明日からあなたの会社がトレーラーハウスを始めるために

※明日からすぐにトレーラーハウス専門店を立ち上げる方法をお伝えします。

株式会社船井総合研究所 住宅支援部
マネージング・ディレクター 日野 信

【株式会社船井総合研究所】

中堅・中小企業を対象に専門コンサルタントを擁する日本最大級の経営コンサルティング会社。業種・テーマ別に「月次支援」「経営研究会」を両輪で実施する独自の支援スタイルをとり、「成長実行支援」「人材開発支援」「企業価値向上支援」「DX（デジタルトランスフォーメーション）支援」を通じて、社会的価値の高い「グレートカンパニー」を多く創造することをミッションとする。その現場に密着し、経営者に寄り添った実践的コンサルティング活動は様々な業種・業界経営者から高い評価を得ている。

【住宅支援部】

株式会社船井総合研究所において、住宅・不動産関連ビジネスの支援を専門的にコンサルティングする社内最大のコンサルティング集団。特に、住宅部門では地域密着ビルダーに対する即効性の高いアドバイスで、全国の会員企業・支援先企業で業績アップ支援をおこなっている。

ご入金確認後、マイページの案内をもってセミナー受付とさせていただきます。

トレーラーハウス専門店立ち上げセミナー2023

お問い合わせNo. S098334

オンライン開催

※全日程同じ内容となります。ご都合のよい日程をご選択ください。

本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。
オンラインミーティングツール「Zoom」を使用いたします。

日時・会場

2023年 **5月22日** (月)

開始 10:00 ▶ 終了 12:00

2023年 **5月24日** (水)

開始 10:00 ▶ 終了 12:00

2023年 **5月26日** (金)

開始 10:00 ▶ 終了 12:00

申込期限

各開催日の4日前まで

- ・銀行振込み : 開催日6日前まで
- ・クレジットカード: 開催日4日前まで

※お支払い方法によって
異なりますのでご注意ください

※祝日や連休により
変動する場合がございます

※満席などで期限前にお申込みを
締め切る場合がございます

ログイン開始時間

講座の開始時刻30分前より

受講料

一般価格

税抜 30,000円(税込**33,000円**) / 一名様

会員価格

税抜 24,000円(税込**26,400円**) / 一名様

●銀行振込の方は、開催4日前までにご入金をお願いいたします。なお、ご入金の際は税込金額でのお振込みをお願いいたします。
万が一、セミナー開催4日前までにお振込みできない場合は、事前にご連絡ください。

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

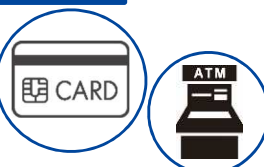
お申込方法

1.Webお申込み



下記QRコードを読み込み
もしくは
船井総研HPの右上検索窓に
098334 で検索

2.お支払い



お申込み時に
クレジットカード・銀行振込
のご選択が可能

3.メールが届く



受講料のお支払い確認後
開催2日前に受講方法をメールで案内
マイページにも
セミナー視聴サイトが表示

4.セミナー受講



開催時間になれば
お持ちのスマホ・PCより
セミナー視聴サイトに入室

お問合せ



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken 株式会社船井総合研究所

船井総研セミナー事務局 E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp

TEL:0120-964-000(平日9:30~17:30)

▼よくあるご質問

・お申込みに関してのよくあるご質問は、
「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください

・Zoomご参加方法に関してのよくあるご質問は
「船井総研 Web参加」と検索しご確認ください

▼お申込みはこちら

